

## 丹沢に響くセミの声 秦野ビジターセンター

夏。聞こえてくる声は鳥たちからセミへと変わります。山でも里でも都市部でも聞こえない日はないと思います。

丹沢には12種類のセミが生息しています。「アブラゼミ」や「ミンミンゼミ」といったおなじみのセミももちろん生息していますが、今回は丹沢を歩いているからこそ聞くことのできるセミを2種類紹介します。

初夏、標高1000メートル以上のブナ林で「ミョーキン ミョーキン ケケケケ」とカエルの様な鳴き声が聞こえてきます。これは「エゾハルゼミ」という体長3センチ程度の小型のセミです。特徴的な鳴き声で分かりやすいので、是非耳を傾けてみてください。

続いて紹介するのは、真夏に標高1,000メートル以下の針葉樹林帯でよく鳴いている「エゾゼミ」です。低い声で「ギーー」と鳴きます。胸にはWマークがあり良く目立つので、姿を見ることができたら確認してみてください。

セミたちの声が、夏の丹沢の楽しみの一つになれば幸いです。(石川と)



エゾゼミ



エゾハルゼミ

### 【イベント案内】

#### 秦野ビジターセンター

##### 企画展「丹沢山麓イキモノ撮影記～センサーカメラを仕掛けたら～」

内容:丹沢山麓の森にしかけたセンサーカメラ。どんなイキモノがどんな姿で写っているだろう。意外と身近にすんでいる!イキモノたちの姿をのぞいてみよう。

期間:2018年7月14日(土)～9月30日(日)

場所:秦野ビジターセンター 展示室 入館無料

開館時間:9:00～16:30 期間中の休館日:なし

#### 箱根ビジターセンター

##### 夏休み活動～ビジターセンターで遊ぶ～

期間:2018年7月29日(日)～8月19日(日)

内容:早朝観察会(6:00～7:00)、クラブ教室(10:00～11:30、13:00～14:30)  
姥子往復自然観察会(10:00～12:00、13:00～15:00)

申込:事前申込み不要

##### 箱根地域自然に親しむ運動 「初秋の湯坂路と石仏石塔都を訪ねて」

内容:初秋の草花観察と史跡めぐりで、鎌倉時代に思いを馳せます。

開催日:2018年9月9日(日) 時間:10:00～15:00(予定)

場所:(集合)石仏群と歴史館(解散)小涌谷駅

参加費:100円(保険代) 定員:50名

申込締切:8月29日(水)必着

申込:往復はがき又はメールで、行事名、参加希望者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を記載し箱根ビジターセンターまで。

### 自然公園へでかけよう



#### 環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根 164

Tel 0460-84-9981

<http://hakonevc.sunnyday.jp/>

#### 県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下 1513

Tel 0463-87-9300

<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

#### 県立西丹沢ビジターセンター

(旧西丹沢自然教室)

〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867-2-9

Tel 0465-78-3940

<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

開館日、開館時間等は各ビジターセンターまでお問合せください。



箱根ビジターセンター、秦野ビジターセンター、西丹沢ビジターセンターのFacebook ページ公開中! 是非、「いいね」をおして、最新の情報をご覧ください。

## 箱根のヘイケボタル 箱根ビジターセンター

年間三千ミリもの雨が降る箱根は、しっとりとしていてホタルも暮らしやすいようです。ホタル界のスーパースター“ゲンジボタル”を筆頭に、美しく光るホタルが、ヘイケボタル・ヒメボタル、その他、成虫になると殆ど光らずに主に日中活動するホタルが、オバボタル・オオオバボタル・ムネクリイロボタル・カタモンミナミボタル・クロマドボタル・スジグロベニボタルと、併せて9種類ものホタルの仲間が生息しています。

箱根のゲンジボタルは湯本付近で5月下旬に、仙石原付近では6月下旬から7月上旬にかけて見られます。ゲンジボタルの活動が下火になる頃、仙石原湿原周辺で光り始めるのがヘイケボタルです。

ヘイケボタルはゲンジボタルより一回り小さく、チカチカ

とゲンジボタルよりも少し早いテンポで光ります。湿原や田んぼ、その周辺の静かな流れに暮らすヘイケボタルは、生息環境の消失に伴ってその数を急激に減らしています。仙石原の住宅街に残る小さなハンノキ林の流れもヘイケボタルの大切な住処です。今年もこの場所で地元の子ども達を対象に観察会を予定しています。(石原)



7月の仙石原湿原



仙石原のヘイケボタル



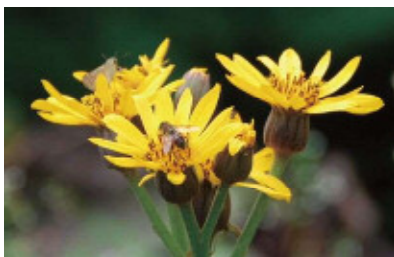
仙石原湿原のオバボタル

## 西丹沢の花の見どころスポット 西丹沢ビジターセンター

ビジターセンターには花の問い合わせが多くあります。3月は細川橋のミツマタ、4月は丹沢湖畔のヤマザクラ、5月は檜洞丸のゴヨウツツジ(シロヤシオ)やトウゴクミツバツツジ。西丹沢で人気のゴヨウツツジは、今年は特に花付きがよく多くの登山者が訪れました。

夏が近づくと6月には不老山のサンショウバラや沢沿いのケイワタバコ、これからの7月は大室山や檜洞丸のオオバイケイソウやマルバダケブキが見どころです。秋の花も多くの問い合わせがあります。フェイスブックやツイッターでのタイムリーな情報発信が好評で、「SNSを見て、来ちゃいました!」という人も増えています。

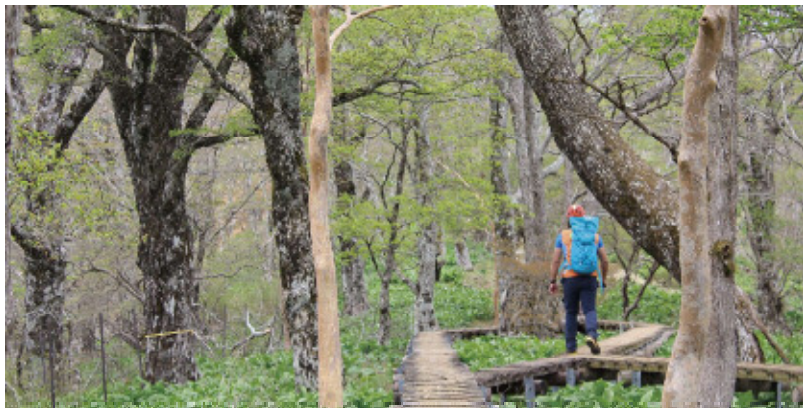
登山をされる方もされない方も他にもいろいろ季節に応じてお花ご紹介できるので、ぜひ西丹沢ビジターセンターまでお気軽にお問い合わせください。(澤田)



マルバダケブキ



オオバイケイソウ



檜洞丸山頂手前木道と花をつける前のオオバイケイソウ・マルバダケブキの群生